



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月8日

上場会社名 株式会社オートサーバー 上場取引所 東・名
コード番号 5589 URL <https://www.autoserver.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高田 典明
問合せ先責任者（役職名） 常務取締役管理本部長（氏名） 山本 林（TEL）03-6855-5503
半期報告書提出予定日 2025年8月8日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト・個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期中間期	3,290	1.3	1,197	△13.1	1,198	△12.7	747	△12.3
2024年12月期中間期	3,248	12.0	1,377	28.5	1,373	28.8	853	29.8

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	104.51	98.57
2024年12月期中間期	120.97	113.10

（注）当中間期会計期間の当社の調整後中間経常利益、調整後中間純利益は以下のとおりです。

調整後中間経常利益 1,316百万円（＝中間経常利益＋のれん償却額）

調整後中間純利益 865百万円（＝中間純利益＋のれん償却額）

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期中間期	21,591	12,281	56.9
2024年12月期	18,154	11,980	66.0

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 12,281百万円 2024年12月期 11,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	66.00	66.00
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	66.00	66.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第3四半期(累計)	4,977	3.9	1,890	△4.3	1,884	△4.3	1,185	△4.1	165.04
通期	6,489	3.2	2,392	△4.1	2,384	△4.1	1,498	△4.1	208.56

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	7,195,900株	2024年12月期	7,145,900株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	25株	2024年12月期	25株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	7,157,046株	2024年12月期中間期	7,054,321株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間貸借対照表	5
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続きましたが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクの高まりに加え、物価上昇の継続による個人消費への影響や金融資本市場の変動の影響等のリスクもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く経営環境としては、2025年1月から2025年6月の(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会の発表統計による登録車及び軽自動車の新車販売台数合計は前年同期比10.2%増の234.5万台と大幅に増加し、軽自動車を含む中古自動車登録(届出)台数は前年同期比0.5%減の334.7万台と前年とほぼ同水準の規模で推移しました。中古車流通台数は新車販売台数の影響を大きく受けることに加え、為替動向等に起因して流通台数、価格共に不安定さが増しております。米国の関税措置の影響も含め、今後の動向については注視すべき必要があるものと思われま。

このような環境下、当社においては、当中間会計期間におきましても引き続きASNET会員数(法人・個人を合わせた拠点数)の拡大及びASNET取引台数の拡大を図っており、2025年6月末のASNET会員数は82,090(2024年12月末比1,477増)となりました。また、2025年1月から6月までのASNET取引台数は、124,093台(前年同期比2.5%増)となっています。このようにASNET会員数、ASNET取引台数は順調に増加しておりますが、当社を取り巻く経営環境は前述の新車販売台数及び中古車流通台数等、様々な要因により変動することから、経営環境については中立的な見方を維持することとしております。

経営成績のうち、ASNET取引台数について、当社は、中古車取扱事業者がインターネット上で中古車を売買することのできる会員制サービスプラットフォーム「ASNET」を運営する事業を営んでおり、ASNET事業において顧客による車両の落札、出品もしくは成約の都度、手数料を受領し、これが売上の大部分を構成しております。そのため、経営上の目標達成状況を判断するための指標として「ASNET」における「取引台数」を用いております。

取引台数 (単位:台)	オークション 代行サービス	ASワンプラ サービス	合計
2019年	130,646	80,533	211,179
2020年	135,786	86,702	222,488
2021年	139,375	88,985	228,360
2022年	131,774	85,908	217,682
2023年	143,774	84,399	228,173
2024年	135,881	98,893	234,774
2024年1月	10,069	8,349	18,418
2024年2月	11,820	9,681	21,501
2024年3月	12,835	9,330	22,165
2024年4月	11,086	8,186	19,272
2024年5月	10,176	8,885	19,061
2024年6月	11,647	9,008	20,655
2025年1-6月	76,106	47,987	124,093
2025年1月	11,629	7,735	19,364
2025年2月	12,618	7,990	20,608
2025年3月	14,507	8,018	22,525
2025年4月	13,251	7,417	20,668
2025年5月	12,118	8,449	20,567
2025年6月	11,983	8,378	20,361
(参考) 2024年1-6月	67,633	53,439	121,072
(参考) 前年同期からの増減	+8,473	△5,452	+3,021
(参考) 前年同期比(%)	+12.5	△10.2	+2.5

経営成績のうち、ASNET会員数について、当社はASNET事業を成長させ収益力を強化するには、「新規会員の獲得」と「既存会員の利用促進」が重要であると考えております。

当中間会計期間においても、新たな顧客開拓に注力し、新規会員の獲得においては、中古車取扱事業者のほか、自動車関連事業者を含めた幅広い事業者を対象に営業活動を展開しております。また、既存会員の利用促進のための定期的な営業活動や代理店施策の実施、ANSETの機能強化及び既存サービスの内容拡充を図っております。

ASNET会員の推移	会員数	稼働会員数(注)
2019年12月末時点	63,592	27,838
2020年12月末時点	67,254	28,884
2021年12月末時点	70,730	29,430
2022年12月末時点	74,751	28,314
2023年12月末時点	77,361	29,073
2024年12月末時点	80,613	29,331
2025年6月末時点	82,090	23,450
(参考) 2024年6月末時点	79,664	24,006
(参考) 前年同期からの増減	+2,426	△556
(参考) 前年同期比(%)	+3.0	△2.3

(注) 稼働会員とは、当該年(期間)においてASNETで1台以上の車両売買を行ったASNET会員をいいます。

これらを踏まえた結果、当中間会計期間の業績につきましては、売上高は3,290,067千円(前年同期比1.3%増)、経常利益は1,198,922千円(前年同期比12.7%減)、中間純利益は747,977千円(前年同期比12.3%減)となりました。

なお、当社はASNET運営事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(参考情報)

当社は、経営成績の推移を把握するために、以下の算式により算出された調整後経常利益及び調整後純利益を重要な財務指標として位置づけております。当中間会計期間及び前中間会計期間の当社の調整後中間経常利益、調整後中間純利益は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	第10期 中間会計期間 自2024年1月1日 至2024年6月30日	第11期 中間会計期間 自2025年1月1日 至2025年6月30日
中間経常利益	1,373,645	1,198,922
＋のれん償却額	118,157	117,859
調整後中間経常利益(注) 1	1,491,803	1,316,782
中間純利益	853,336	747,977
＋のれん償却額	118,157	117,859
調整後中間純利益(注) 2	971,493	865,836

(注) 1. 調整後中間経常利益＝中間経常利益＋のれん償却額

2. 調整後中間純利益＝中間純利益＋のれん償却額

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

(資産)

当中間会計期間末における総資産は21,591,699千円となり、前事業年度末に比べ3,436,919千円増加しました。これは主に、現金及び預金が営業活動の結果により1,547,282千円増加、事業年度末は年末年始長期休暇に伴う稼働日数減少等により取引台数が減少する一方で、当中間会計期間末はそのような状況にないことから未収入金が1,955,853千円増加し、のれんが償却により117,859千円減少したことによります。

(負債)

当中間会計期間末における負債は9,310,113千円となり、前事業年度末に比べ3,135,569千円増加しました。これは主に、事業年度末は年末年始長期休暇に伴う稼働日数減少等により取引台数が減少する一方で、当中間会計期間末はそのような状況にないことから未払金が2,903,017千円増加したことによります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は12,281,585千円となり、前事業年度末に比べ301,349千円増加しました。これは、新株予約権の行使による株式の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ12,500千円増加したこと、中間期純利益の計上と配当金の支払いの結果、利益剰余金が276,349千円増加したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物は13,468,074千円となり、前年同期と比べて331,940千円(2.4%)の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,056,307千円(前年同期は2,320,824千円の資金の獲得)となりました。これは主な増加要因として、「税引前中間純利益」1,198,910千円、「未払金の増加額」2,934,321千円等があった一方で、減少要因として、「未収入金の増加額」1,983,173千円、「法人税等の支払額」554,897千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は61,678千円(前年同期は92,263千円の資金の支出)となりました。これは主な要因として、「有形固定資産の取得による支出」15,767千円、「無形固定資産の取得による支出」73,254千円、「敷金及び保証金の回収による収入」27,403千円等の結果によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は447,195千円(前年同期は393,888千円の資金の支出)となりました。これは、「新株予約権の行使による株式の発行による収入」25,000千円、「配当金の支払額」472,195千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期通期の業績予想につきましては、2025年2月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,920,791	13,468,074
売掛金	70,667	120,189
貯蔵品	3,021	986
未収入金	1,399,870	3,355,723
その他	37,417	51,356
貸倒引当金	△8,559	△9,631
流動資産合計	13,423,209	16,986,699
固定資産		
有形固定資産	1,567,878	1,541,360
無形固定資産		
のれん	2,710,761	2,592,902
その他	296,645	304,059
無形固定資産合計	3,007,407	2,896,961
投資その他の資産	156,284	166,677
固定資産合計	4,731,570	4,604,999
資産合計	18,154,779	21,591,699
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,162	34,730
短期借入金	2,270,000	2,270,000
未払金	2,392,692	5,295,710
未払法人税等	582,287	491,118
その他	651,167	927,182
流動負債合計	5,918,309	9,018,742
固定負債		
退職給付引当金	96,534	100,949
役員退職慰労引当金	78,237	109,037
資産除去債務	25,012	25,183
その他	56,450	56,200
固定負債合計	256,233	291,370
負債合計	6,174,543	9,310,113
純資産の部		
株主資本		
資本金	677,755	690,255
資本剰余金	3,677,755	3,690,255
利益剰余金	7,624,772	7,901,122
自己株式	△46	△46
株主資本合計	11,980,236	12,281,585
純資産合計	11,980,236	12,281,585
負債純資産合計	18,154,779	21,591,699

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	3,248,127	3,290,067
売上原価	832,949	972,618
売上総利益	2,415,178	2,317,449
販売費及び一般管理費	1,037,390	1,119,824
営業利益	1,377,787	1,197,624
営業外収益		
受取利息	51	4,759
違約金収入	3,020	3,826
その他	1,141	1,383
営業外収益合計	4,213	9,968
営業外費用		
支払利息	7,834	8,670
株式交付費	327	—
その他	193	—
営業外費用合計	8,355	8,670
経常利益	1,373,645	1,198,922
特別利益		
固定資産売却益	1,329	—
特別利益合計	1,329	—
特別損失		
固定資産除却損	415	12
特別損失合計	415	12
税引前中間純利益	1,374,559	1,198,910
法人税、住民税及び事業税	546,139	463,161
法人税等調整額	△24,916	△12,228
法人税等合計	521,223	450,933
中間純利益	853,336	747,977

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	1,374,559	1,198,910
減価償却費	77,254	78,560
のれん償却額	118,157	117,859
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,780	1,072
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,770	4,415
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	31,052	30,799
受取利息	△51	△4,759
支払利息	7,834	8,670
株式交付費	327	—
固定資産売却損益(△は益)	△1,329	—
固定資産除却損	415	12
売上債権の増減額(△は増加)	△78,585	△49,522
未収入金の増減額(△は増加)	△3,492,657	△1,983,173
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,642	2,035
仕入債務の増減額(△は減少)	23,225	12,568
未払金の増減額(△は減少)	4,444,494	2,934,321
その他	207,380	263,462
小計	2,717,712	2,615,233
利息及び配当金の受取額	57	4,765
利息の支払額	△8,248	△8,794
法人税等の支払額	△388,696	△554,897
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,320,824	2,056,307
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△58,786	△15,767
有形固定資産の売却による収入	5,199	—
無形固定資産の取得による支出	△38,700	△73,254
敷金及び保証金の回収による収入	—	27,403
その他	24	△59
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,263	△61,678
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△46	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	33,376	25,000
配当金の支払額	△427,218	△472,195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△393,888	△447,195
現金及び現金同等物に係る換算差額	218	△151
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,834,891	1,547,282
現金及び現金同等物の期首残高	11,965,123	11,920,791
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,800,014	13,468,074

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、ASNET運営事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	ASNET運営事業
オークション代行サービス	1,459,527
ASワンプラサービス	1,562,221
その他	226,378
顧客との契約から生じる収益	3,248,127
その他の収益	—
外部顧客への売上高	3,248,127

当中間会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	ASNET運営事業
オークション代行サービス	1,669,049
ASワンプラサービス	1,399,479
その他	221,538
顧客との契約から生じる収益	3,290,067
その他の収益	—
外部顧客への売上高	3,290,067